

世田谷ケアマネジャー連絡会 役員会議事録

日 時 平成 27 年 11 月 24 日 (火) 19:00 ~19:30

開催場所 世田谷区社会福祉事業団 3階会議室

出席者 相川、一宮、泉、川上(よ)、佐藤、築添、西山、丸山、森川、渡部長島氏(介護保険課事業者支援担当) 敬称略、順不同 記録: 浜畑

1 各委員会報告

(1) 研修・交流推進

現状報告 研修「リ・アセスメントをやってみよう」

・第1回玉川 11/13 参加者数 12名 役員 9名 世田谷区職員 2名 計 23名

第2回目 砧 11/20 参加者数 31名 役員 9名 世田谷区職員 2名計 42名

資料作成金額はまだ不明 新規会員: 個人会員 4名(玉川 2 砧 2)

第3回目 世田谷 11/27 40名位参加予定(人数 80名 まだ余裕があるので参加を呼びかけていく)

評判が良く、社内研修にとりあげようという居宅もあり。

(2) 主任・制度推進

提言書の回答はまだ。

・提言書を提出して、主任ケアマネの役割を考えましたというところで。

基本的に「地域」と「地区」という形で、役割での部分の分担。あんすこの地区包括ケア会議の位置付け

理由: 世田谷区がやっているということで主任ケアマネが出やすい環境。

あんすこが関わるにあたって「地区包括ケア会議」という形にしないとかわりづらいという点。地域に関しては地域包括会議。地区の主催はあんすこである

が、役割としては、あんすこは、開催連絡・会場確保・資料印刷。主任ケアマネは、議題検討・司会進行・資料作成・議事内容記録・・・中身に関して主任ケアマネがという見解。主任CMがない地区はあんすこさんが開催。地域

に関しては玉川・世田谷・砧・北沢・烏山地域 主催は介護保険課。

地域毎の主任CMの集まりで主任CM同士の情報交換、必要な勉強会を考える

・・・区からの情報提供、アドバイス・・・そこで課題等の整理・・・

主任ケアマネと介護保険課と連携して年に一回、研修を実施することを検討中。

活動状況調査・法人事業者への協力を増していく。今後の流れとしては、今年度内に全主任ケアマネ対象とした説明、意見交換会①。28年度の始めに意見交換会②・地域・地区の連絡会との開催という流れ。

ケアマネ連絡会の主任部会(もう一回検証企画予定)は、今後どういうふうな立場で行っていくか介護保険課と検討していく予定。

(3) 広報・情報共有

2月の広報へ 1月の役員会の様子を載せる

(4) 施設

11月18日

I 「ICFについて学ぶ」

- ・事例説明 ・ICFの思考プロセスについて
- ・討議・・・事実に関する情報収集→整理後、本人のストレングスを探る「転換」には、専門性が必要ではないか。
- ・施設（職員）本位に陥りそうになったとき、有効な説明ツールとしても、身につけたい。
- ・引き続き、勉強を続けたい。

II 情報交換

次回は12月16日 *報告書の通り

2 各会議参加報告

- ・せたがや介護の日 11/15（日）相川会長参加 今回はシンポジウムはなし 映画上映は満席。健康体操・栄養の司会引き受ける。

3 その他

- ・区西南部地域リハセンター 事例検討会 H28年1月15日
相川さん事例提出 場所：三茶しゃれなあと
詳細は後日、佐藤さんからメールでお知らせ
ファシリテーター：一宮さん、川上（直）、築添さん、西山さん、浜畑
- ・東京医療センター 退院支援を円滑にしたい。その為に世田谷ケアマネ連絡会と交流会をもちたい。公平性、客観性、立場を考えて検討。ご近所フォーラムの件もあり。ケアマネ連絡会のスタンスはどうしていくか。
- ・介護ネットワーク 11/25(水) 丸山氏参加 今回はケアマネの参加多く。
- ・基調講演：新里 和弘先生（松沢病院 認知症疾患医療センター長）
全体研修：高岡氏（田無病院 MSW）

4 介護保険課事業者支援担当 長島氏より

- ・12/14.15 どの会場も同じ内容で総合事業説明会
- ・課長と日時調整（1月の役員会に課長出席予定 時間的には30分ぐらい）

次回役員会日程：12月22日（火）19：00～21：00

世田谷区社会福祉事業団 3階 C会議室